

# 西大寺芝町1丁目自治会

令和7年度7月 報告

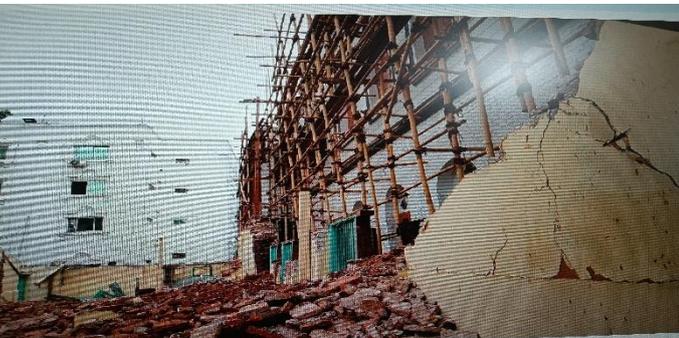
自治会長 岡本 森廣

## 初めに

空の濃い青さが真夏の到来を告げ、夜空には美しい天の川のかかる季節となりました。と言いながら過ってない耐え難い酷暑の連続で気持ちが干上がって居りますが、如何お過ごしでしょうか！

以下は私がミャンマーで撮影した被災建物の写真です。

①煉瓦造の建物が崩壊 右側の煉瓦造は120年以上経た歴史的文化財指定で地震に耐えた



②6階建て鉄筋コンクリート造 道路側の端部のみ崩壊



私は6月5日（土）深夜から7月12日（土）早朝までミャンマー（マンダレー・ヤンゴン）の大地震の耐震補強に掛かる技術支援に行っておりました。

ミャンマー地震は、（日本時間15時20分）に、ミャンマー中部のマンダレー近郊を震源として発生、国内を南北に通るザガイン断層のずれによって生じ、改正メルカリ震度階はIX（猛烈）に達しました。同地震は深さ10kmで発生した「横ずれ断層型」でマンダレー地方域のタベイツィン（からネピドーにかけて、およそ350kmの地震破壊がありました。断層の最大のずれ幅はネピドー北部で約6mの横ずれがあったとされ、100回以上の余震があり、そのうち最大のは本震の12分後におこったマグニチュード6.7のものです。国内各地で少なくとも2,970棟の住宅、150棟の宗教施設、30本の道路、7本の橋が破損もしくは被害を受けました。特に被害の大きかったマンダレーでは、地区内の半数以上の建物が倒壊する被害を受け、3月30日時点で1,790人以上が死亡し、日本人1人を含む1,000人以上が行方不明となっている中心地にある高層マンション「スカイピラ」では、構成される4棟が倒壊や損壊の大被害を受け、数百人が行方不明となっています。日中の気温が40度近くに達する中、余震を警戒中です。国の基盤を支え活力の源泉たる若い有能な医師・研究者・技術者等の大勢が国外に去った中で自然災害に会い、勢い地震の余震の安全性を担保する応急危険度判定も困難に喘ぎました。

ミャンマー第2の都市マンダレーの技術者の方々とミーティングを重ね、被災建物を巡回、その建物毎に地震被害の分析・評価・補強の在り方を協議し、セミナーを主催し約100名聴衆があり、様々な質疑に対応しました。

ヤンゴンではミャンマー建設業団体連合会会長と国の現状や課題、今後の基本的在り方を議論し継続的技術支援を約束しました。

ここでもセミナーを主催しましたが、国の実態から実に厳しく現実的な困惑を含む質疑が投げかけられ阪神淡路大震災・東日本大震災・熊本地震・大阪北部地震・能登半島地震に係わってきた知験を活かして応えましたが、今後の難渋を思料すると悩ましいものが積み上がって居ります。その後ミャンマー大使館で臨時大使や関係者への報告会が開催され日本ヤンマー商工会議所会頭も同席の上、ミャンマー地震の特徴や被害の分析、今後の課題等々を話しましたが結論は「壊れるべきして壊れた」という評価です。



翻って日本も何れ避けることのできない激甚な自然災害に備える必要性の重大さが身に迫り対応が求められます。自治会員の皆様もわが身を守ることを意識的に考えて、行動・備えをお願い致します。自治会も可能な限りの対応や啓発・活動を推進してまいります。

日本の桜に似て「パダウ」と呼ばれるこのお花は、ミャンマーの方々にとって特別な花で雨季に入ると咲く恵みの象徴で乾季の終わりの一番雨の後いっせいに開花、雷が轟く大雨が降るとそれを合図に一斉に咲き、そして一日で散ってしまう、桜以上に可憐で、はかない花とされます。

お変わりありませんか！ 平素は、自治会の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

## 伏見地区自治連合会 7 月定例会

日時：7月22日（火）10：00～12：00

場所：ふれあい会館 大会議室

出席者 20名(内5名代理) 欠席者 4名

森川自主防、奈良市、福祉政策課 4名

### 1. 会長挨拶

- ・7/20の選挙で暑い中、立会人としてご協力頂き感謝する。
- ・自治連合会が主体となり自主防、民生等の団体と自治協議会準備会を立ち上げた。自治協議会について研修会を自主防訓練の後に実施したい。
- ・本日、避難行動要支援者名簿をお渡しし奈良市福祉政策課員から避難行動要支援者個別計画・支援プランについて説明を受け、私達の地域は自分たちで要支援者の手助けができるよう図りたい。
- ・伏見まつりのリーダーシップをとるのは連合会であり、連合会の皆様には出来る限りご協力頂くようお願いする。

## 2. 地域から

### 2.1 自主防森川会長より

- (1) 災害時住民の命と暮らしを守る、災害関連死から守ることが最も重要であり、この地域が災害に強い地域になるよう取り組んでいく。
- (2) 災害時要支援者の命を守るために個別計画支援プラン制度を活用していくことを徹底していきたい。
- (3) 各自治会長に個別計画支援プランの作成をお願いする。
- (4) 手を挙げた支援を必要としている方を助けられるよう、災害に強い伏見づくりにご協力頂きたい。
- (5) 奈良市福祉政策課から4名の方に来て頂いて居り、個別計画支援プランについて説明して頂く。

### 2.2 避難行動要支援者 個別計画・支援プランについて

#### (1) 福祉政策課大隅氏、坂口氏より説明あり

##### 配布資料

- ① 避難行動要支援者名簿
- ② 避難行動要支援者名簿受領書・・・自主防へ提出済
- ③ 個別計画・支援プラン記入用紙
- ④ 個別計画・支援プラン説明資料

#### (2) 質疑回答

- ・ 個別計画・支援プラン(様式13)は、要支援者に直接会って「どういう支援を必要としているのか」を聞き取ったうえで記入が原則。
- ・ 要支援者が自分で支援者を書き込める用紙(新)があり書き込まれている内容を転記して個別計画・支援プラン(様式13)を作成する。
- ・ 在宅避難の場合は避難所受付システムで在宅避難を選択し登録する。物資必要数把握のため必要である。
- ・ 医療行為が必要な在宅避難者は、災害対策本部に通報する。
- ・ 安否確認等は単独の団体だけではやれないので組長の役割等を考えなければならない。

## 3. 報告案件

### 3.1 奈良市自治連合会7月定例会報告

#### ① 緑化募金への協力依頼について「緑豊かな郷土づくりの支援事業に活用される」

＊緑の大切さを知る、緑の環境を守る、緑づくりを進める

- ・ 別紙「緑の募金リーフレット」参照
- ・ 振込伝票にて令和8年2月末までに送金

#### ② 自筆証書遺言書保管制度について 別紙チラシ・・・回覧

奈良地方法務局からのお知らせ

- \* 財産を渡したい人へ、トラブルを防ぐ、手続き書類が少ない

### 3.2 地域から

#### ①敬老の日の祝いについて

白寿、米寿の対象者を別紙「敬老の日の祝いについて」に記入し、8月21日(木)までに伏見地区ふれあい会館へ提出する。

\* 西大寺芝町1丁目自治会のみ「喜寿77歳」祝いも記入

#### ②西大寺交番だより 8月号 別紙「西大寺交番だより」・・・回覧

- ・国際電話番号による特殊詐欺に注意
- ・自転車の盗難被害の7割が無施錠
- ・8月11日は山の日・・・登山届を必ず

#### 安全な登山の命を守る3要件+1

- \*無理のない計画と引返す勇氣
- \*十分な装備と食料の準備
- \*通信手段の確保 +登山届

#### ⑤伏見小学校広報

##### (1)「伏見小学校だより」7月号…別紙参照

矢野賀久校長のレポート

- ・1～5年生の遠足の様子や2年生のまち探検 6つのグループでコースに分かれ常福寺・伏見公民館・奈良ヤクルト販売・菅原天満宮・植華園・西大寺駅前交番等で話を聞き、体験した様子が描かれている。
- ・5、6年生のいじめ防止啓発授業の詳細が記載
- ・3年生のECOキッズ 市役所の環境政策課の事業の授業 地球温暖化を防ぐために自分たちでできることを考えるきっかけづくりのプロセスが記載されている。
- ・7月9日にナラ・シェイクアウト訓練が行われた。

①DROP ②COVER ③HOLD ONを取り安全行動の確認をしている。

##### (2)「下校表」 …別紙参照

#### ④公民館だより 別紙「公民館」・・・回覧

- ・脇本館長の季節感の籠る挨拶文、地域食堂の【ふしみい】のカレーづくり等が記載
- 伏見小年生のまちたんけんの写真、講座風景写真が掲載
- 様々な講座案内が記載

・別紙「自分でする足つぼ体験会&スマホ相談会」・・・回覧

8月28日(木)、9月25日(木) 9:30～11:30 伏見公民館

#### ⑤平城京祭り 別紙チラシ …… 回覧

8月23日(土) 8月24日(日) 会場:平城京跡歴史公園朱雀大路 15:00～21:00  
隼人舞と踊りの宴やこどもアニメ盆踊り、お楽しみ屋台、大人のディスコ等々

⑥人権推進協議会広報・・・別紙「窓」参照

奈良市人権教育推進協議会会長の石巻昌孝氏の熟考が記載

災害に備えて、地域に学ぶ人権、事業案内が掲載

⑦伏見中学校 PTA より・・・別紙「菅原の里」参照

小林正典校長の教育方針、教職員の紹介・PTA 活動が紹介されている。

⑧包括支援センターより・・・別紙「包括支援センターだより」・・・回覧

・認知症サポーター養成講座の目的、案内が記載

・夏に負けない水分補強の意義が記載

・新人職員の紹介 荒木江利子

#### 4. その他

##### 4. 1 坪井氏より（別紙資料「7月HP」を参照）

(1)7月、8月の日程をHPに掲載している。資料P2

(2)ケア交流会を実施し、困りごとについてのバズセッションを行った。資料P3、4  
今後「伏見地区自治協議会」の中でどのように対応するか検討したい。

(3)9月28日にワークショップを実施し、地域の困りごと・課題の共有、意見交換等  
を行う。資料P5

(4)自治協議会準備会設立趣旨を纏め7/1自治協議会準備会で確認した。資料P6

(5)自治協議会準備会の現状報告 資料P7

(6)伏見まつりの現状報告 資料P8

・オープニングは縮小する 　・寺社仏閣巡りは継続して行う

・出店はテント30張り予定、現在20張りの申込み

(7) 6/26青パトを実施し30～40名の協力者あり 危険内容を纏めた  
資料P9、10

##### 4. 2 議事録

①6月定例会報告 HP参照

②6/24 広報委員会議事録・・・別紙参照

③6/24 総務委員会議事録・・・別紙参照

次回 役員会 8月22日(金)19時 ふれあい会館

定例会 8月26日(火)10時 ふれあい会館